

その他の教育研究業における激突され災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	17 ～ 18	事務所内で子どもにトランポリンを教えている時に、天上からぶら下がっている縄を子どもが振り、それが右目に当たり負傷した。症状として小さな黒い点が目の中で飛んでいる状態が続いた。	46	10～ 29
5	10 ～ 11	1階外来廊下にて、検査誘導から外来へ戻る途中、椅子に座って自動血圧計で血圧を測定していた患者が急に真後ろに倒れてきたため体を支えたところ、患者が腹部にぶつかり受傷した。患者は内視鏡検査のため麻酔をかけていて麻酔が完全に冷めておらず、ふらふらした状態であった。	36	500 ～ 999
5	9 ～ 10	保育所の園庭にて、保育業務を行っていた際、児童を抱いて立っていた当該職員に対し、他の児童が前方から走ってきてぶつかり、左太ももと左膝に筋挫傷および膝靭帯損傷を負った。	60	50～ 99
7	10 ～ 11	植物園内の小屋付近の藪にて、軍手を着用の上草抜き作業をしていた際に、草を抜こうと草藪に右手を入れたところ、急に痛みがあり右手甲にスズメバチが止まっていた、急いで振り払ったが軍手の上から刺されてしまった。皮膚科にて薬が処方され薬局にて受け取った。薬服用後、腫れは一端治まったが、数日後に再度腫れ、腫れと熱があったため、治療を継続した。	42	1000 ～ 9999
9	13 ～ 14	畜産試験場養豚エリア繁殖豚舎において、繁殖雌豚の発情確認作業のため、雄豚一頭を誘導し、繁殖豚舎の雌豚房に面した通路で雄豚を後から追いながら歩かせていたところ、雄豚が突然旋回し向かい合う態勢となり、豚が前進しすれ違う際に、豚が頭をしゃくりあげ豚の顔が右足に当たった。右足のひざの内側が裂傷を負っており出血も激しかったため、職員の運転で病院へ行き、傷の縫合及び抗生物質投与等の治療を受けた。	53	100 ～ 299

10	11 ～ 12	運営しているテニススクールでの練習中、生徒の打ったボールがネットのボールに当たり、跳ねたボールを避けることが出来ず、右目に当たった事により受傷した。	59	1～9
10	10 ～ 11	授業中に廊下に出て別の児童Bの所へ行こうとした児童Aを、行かないように児童Aの前に立って制止しようとしたが、それを振り切って走ろうと体当たりしてきた児童Aとぶつかり、転倒して臀部を床に強打して骨折したもの。	52	1～9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)